

11月6日（水）避難訓練 校長講話

今日の避難訓練は、
「地震」のあとに、「火災」が発生するという訓練でした。

地震がおさまったから安心ではないのですよね。
ちょうど地震が起きたときに、「火」を使っていた場合、その火がどこかに燃え移って、火事になるということは大いに可能性があります。

火を使う場所というのは学校では、給食室、今日のような主事室、理科室、家庭科室等が考えられますね。

また、家ではどうでしょう？

ちょうど料理をしているときに、地震が来たら？

寒くなってくると空気が乾燥してきます。空気が乾燥してくると火事も多くなります。

火災が発生した場合、炎も怖いですが、煙も怖いです。吸い込まないように、口と鼻をハンカチ等でふさぐこと、また、低い姿勢で非難することが大切です。

先週、3年生は練馬消防署平和台出張所に社会科見学に行ってきましたが、火事の起きる原因などを学びました。電化製品やたばこの不始末、放火等が多い原因だそうです。

災害はいつ起こるか分かりません。

訓練は本番のつもりで、本番は訓練のつもりで

緊張感をもってこれからも行っていきましょう。